

桐生西ロータリークラブ週報



Rotary



2023-2024年度RIテーマ

ゴードンR.マッキナリーRI会長

世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE in the WORLD

世界に希望を生み出そう

例会場・事務所 日本料理うおせん 桐生市広沢町1-2689

例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp

TEL 0277-47-7061

URL <http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi>

FAX 0277-47-7062

会長 青山 豊 公共イメージ委員長 中里 和子

クラブ会報・雑誌担当 井本万里子

幹事 今泉 攻一 公共イメージ委員 金子 福松、家住慧路、栗原秀一、山形剛(歴史編集IT・CIO担当)

No. 2319

2024年6月21日発行

第2460例会 (2024・6・14) 報告

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 黙 祷 | 8. 会長報告 |
| 2. 点 鐘 | 9. 幹事報告 |
| 3. ロータリーソング斉唱(奉仕の理想) | 10. 乾 杯 |
| 4. 来訪者紹介 | 11. 食 事 |
| 5. 米山記念奨学金贈呈 | 12. 委員会報告 |
| 6. 出席100%・誕生祝・結婚祝 | 13. R Y L A研修報告 |
| 7. ガバナー補佐退任挨拶 | 14. 点鐘 |

田崎 武夫様のご逝去を悼む

2024年6月8日(土) 田崎武夫様が病氣療養中のところ、享年83歳にてご逝去されました。

桐生西ロータリークラブの功労者である故人の御冥福をお祈りし黙祷を捧げました。



1995年(平成7年)12月15日 入会

2008~2009年度 会長

その他 多くの役職を歴任

平成17年 ポールハリス・フェロー

平成22年 マルチプル・フェロー(1回目)

平成29年 米山功労者(3回目)

平成30年 ベネファクター

弔 辞

田崎武夫さんのご霊前に 桐生西ロータリークラブを代表して 謹んで哀悼の意を捧げます
田崎さんの突然の訃報に 会員一同が驚き深い悲しみに包まれています

いつも広い心と深い眼差しをもって 私達に接していただいた田崎さんがご逝去されたことは
今でも信じられません

1995年12月に入会され 29年間の在籍 2008年にはクラブ会長を務めていただいたのを
はじめ 数年間に渡り多くの役職も歴任されました

そして私は 何度もゴルフをご一緒させていただきました いつも笑顔で 楽しそうに 元気に歩く
姿は忘れられません

今後は 田崎さんのご意思を引き継ぎ 会員一同力を合わせ 奉仕の心を忘れず 地域
発展に努めてまいります

本当にお世話になりました

心よりご冥福をお祈り申し上げます

令和6年6月13日
桐生西ロータリークラブ
会 長 青山 豊

桐生西ロータリークラブ

◆ ビジター

第2840地区 第2分区A ガバナー補佐

須永博之君
米山記念奨学生 ゲン ティ マイ フォン 君

◆ 米山奨学金贈呈

米山記念奨学生

ゲン ティ マイ フォン 君



◆ 出席100%表彰

坪井 良行 君
(24年)
浦野 幸子 君
(9年)
堀江 絹子 君
(6年)
新島 健介 君
(5年)



◆ 誕生祝い

東郷 庸史 君
井本万里子 君



◆ 結婚祝い

青山 豊 君
新井みゆき 君



ガバナー補佐退任挨拶

RI第2840地区
第2分区A ガバナー補佐

須永 博之 君



2023-2024年度ガバナー補佐を務めました須永博之でございます。今日はこの1年のお礼ということでご挨拶に参りました。

青山会長から少し詳しく話をしてくれと言うご依頼がありました。先日桐生RC・赤城RC・南RCとご挨拶をさせていただきました。桐生RCでは、こんな事もお話しました。4つのRCが桐生にはあります。それぞれ違うんですね。私は1番強調したいのは、桐生RCの週報にも出るかもしれませんが、この桐生西RCさんと言うのは、今日もそうですが、1番緊張いたします。その1つの理由は、やはりこちらに座っていらっしゃるシニア会員の方と多くの先輩方もしっかりお出になっていらっしゃる、会員数も勿論多いですけども、クラブの運営が本当にしっかりしています。桐生RCも70年過ぎておりますけども、西RCさんも歴史のあるクラブなので、そう言う歴史をしっかり今も残しておられると言うことは、本当に尊敬する

クラブであります。桐生RCの例会で桐生西RCのお話をした時に、終わった後あるシニア会員が「須永君、やっぱりそう思うかい！」と声を掛けてくれました。「やっぱりね、西は凄いよね。桐生もかつてはそうだった。」と基本的なロータリーの運営をきちんとされていらっしゃると思うことだと思います。

その一つは『理事会』にあると思います。青山会長が、会長幹事会の時にも色々お話をされてますけども、理事会にシニア会員の方、バスター会長経験者の方がお出になったり。今回は赤城RCが20年数年間「奨学金」をやって参りました。4RCに岩田会長から「赤城だけでは、支援出来る子供達が少ないので4RCで取り上げてもらう事は出来ますか？」と言う投げかけがありました。結果的に、各クラブの理事会にも掛けていただいて「前向きにやろうじゃないか！」と言うことになりましたので、今度は『桐生4RC奨学金制度』と言う形で生まれ変わると言うことになります。その活動も、青山会長もしっかりご意見を言っていただいて、意義とかRCがやる意味等を議論することが出来ました。本当にこれからお願いしたいことは、桐生西RCさんがこの伝統をしっかり残していただいて、桐生4RCの中で、輝かしいと言いますか、繋げていって欲しいと思います。

また今年、森ガバナー年度になりますけれども、地区大会などで、壇上で「ガバナー賞」「ロータリー賞」と言うのは当たり前のように桐生西RCさんは毎年受賞されております。これは本当に尊敬すべき事だと思っております。年度最後にして、これを1番皆さんにお願いしたい事だし、称賛すべきことだと言う私の心からの本音でございます。

1年間、大変行き届かないガバナー補佐でありましたけれども、こうやって4RCを廻れて皆さんとまた親しくなって、来年は森年度で副幹事として、二十何分の一になり、またお邪魔する事もあるかと思っておりますので、よろしくお願い致します。

本当に1年間ありがとうございました。

◆ 会長報告

青山 豊 会長

1. 6月13日(木)に行われました、故 田崎武夫君の葬儀・告別式に際しまして、クラブ慶弔規定第6条(4)に従いまして、適切に対応させていただきました事ご報告致します。
2. 6月13日(木)に行われました、桐生4RCの奨学金の会議で、申請のありました生徒さんについて審査をさせていただきました。8名の奨学生が決定いたしました。
3. 6月18日(火)、ラ・ポルト(みどり市笠懸町)におきまして桐生4RC新旧会長幹事会が開催されます。私と今泉幹事、山同会長エレクト、早川副幹事が出席予定です。
4. 6月21日(金)、いよいよ最後の例会となります。今年は「コンサート例会」が出来ませんでしたので、コンサート例会を兼ねて、最後は青山年度らしいよねと思っていただけるような企画をSAAさんと相談してやるつもりでおりますのでご期待ください。
5. 同じく21日(金)、赤城カントリー倶楽部におきまして「青山年度第4回ゴルフコンペ」が開催されます。参加予定の皆さん、よろしくお願い致します。

◆ 幹事報告

今泉 攻一 幹事

◇ 例会変更のお知らせ

桐生RC 6/17 最終夜間例会、6/24 (休)
桐生南RC 6/19 さよなら例会、6/26 (休)
桐生赤城RC 6/16 さよなら例会、6/25 (休)
他7RCより

◇ 会報

桐生RC 5/27、6/3
桐生赤城RC 5/28、6/4

桐生西ロータリークラブ

◇その他

- ・6月のロータリーレートは1ドル「157円」となっております。
- ・「ロータリーの友6月号」と「ロータリーの友通信6月号」が届いております。
- ・保坂ガバナー事務所より「ガバナー月信6月(Vol.12)」が届いております。
- ・ロータリー米山記念奨学会より「ハイライトよねやま(vol.291)」が届いております。
- ・桐生商工会議所より「桐生商工だより6月号(Vol.828)」届いております。
- ・山同年度の「プログラム(7～9月)」「会務分担表」は、今月中にご連絡させていただきます。
- ・6月24日(月)午後 クラブ管理運営セミナー参加のため、事務局不在となりますので、連絡は幹事までお願い致します。
- ・例会終了後「定例理事会」「会員特別研修(新会員セミナー)」が開催されます。
- ・6月21日(金)「さよなら例会」オーヴェルジュ音楽倶楽部にて、点鐘18:00となりますので、よろしくお願い致します。

◆乾杯

出席100%表彰

浦野 幸子 君



本日は、出席100%表彰をいただきましてありがとうございます。また、本日表彰をされました皆様おめでとうございます。最後の通常例会なので緊張致しますが、桐生に嫁に来て30年経ちます。25歳で嫁ぎ丁度30年目。今年55歳になります。9年間桐生西RC様にお世話になって、こうやっていられるのも会員の皆様の暖かいご支援だと思っております。では、今日ガバナー補佐もお越しになっておりますので、桐生4RCの益々の発展と桐生西RCの繁栄、そして会員皆様のご健勝を祈念して乾杯したいと思います。ご唱和下さい。乾杯！🍷

◆委員会報告

●クラブ運営委員会

◇出席報告

松島出席担当

会員総数 51名
出席率対象者 50名、対象出席者 45名
出席率 90.00%

1年間 桐生西RCの皆さんありがとうございました。

◇ニコニコBOX 青山桃子ニコニコBOX担当

第2分区Aガバナー補佐 須永博之 君よりご奉仕を頂戴致しました。

フォンさんよろしくお願いします 青山会長
田崎さんとても残念です 今泉幹事
心よりお悔やみ申し上げます
須永G補佐 1年間お疲れ様でした 津久井君、新島君

会長幹事 1年間お疲れ様でした
お世話になりました。

高森君、野田君、新井君、木村君、大屋君
表彰の皆様おめでとうございます 浦野君
年末調整です 中島君

城越さん 次年度出席担当よろしくお願いします
笑顔で皆様を迎えて下さい笑顔です 松島君
久しぶりに来たのに皆さんが優しく感激です!!

奈良君
故 矢野亨先生 令夫人の死を悼みます 家住君

田崎さんの御冥福をお祈り致します

ジョークの解る素敵な人でした

野村君

1年間お世話になりました。ありがとうございます。

●R財団・米山奨学委員会

◇R財団

堀江ロータリー財団担当

須永AGよろしくお祈りします

青山会長、津久井君
須永G補佐 1年間ありがとうございました 今泉幹事
青山会長・今泉幹事・役員の皆様お疲れ様でした

野村君、木村君、松島君
クラブ運営委員の皆さんお世話になりました 高森君
R財団にご協力ありがとうございました 前原君
フォン君 宜しくお祈りします 浦野君

あつという間の1年でした

ありがとうございました

大屋君

皆様1年間お世話になりました

次年度もよろしくお祈り致します

城越君

江原さん いつも感謝でいっぱいです!!

奈良君

今日は朝から日差しがヤバイですね!!

皆様 熱中症にお気を付け下さい

新島君

受賞した皆様 おめでとうございます

小林聡君

年末調整です

近藤君、中島君

来年もよろしくお祈りします

新井君、鍋木君、神山君

田崎武夫さんのご冥福をお祈り致します

野田君

1年間ありがとうございました。

◇米山奨学

須田米山奨学担当

ラスト2週間よろしくお祈りします

青山会長

田崎武夫会員の死を悼みます

家住君

フォンさん宜しくお祈りします

前原君

須永G補佐 お疲れ様でした

津久井君

青山会長・今泉幹事あと少しです 頑張ってください

木村君

姫の会の皆様1年間ありがとうございました

松島君

1年間ご指導頂きありがとうございました

大屋君

お祝いありがとうございます

浦野君

受賞した皆様 おめでとうございます

小林聡君

来年度は頑張ります よろしくお祈りします

新井君

なかなか出席出来ず申し訳ありません

奈良君

1年間お世話になりました

楽しい1年でした

野村君

年末調整です

中島君

1年間お世話になりました。

●公共イメージ委員会

井本会報・Rの友担当

ロータリーの友6月号からです。

(横組 P14～19)

R財団でのポリオプラス寄付金について

パキスタン(カラチ)でポリオ根絶に取り組んでいる
チームポリオジャパンTPJの活動が載っています。カラチは、最大の都市ですが、治安が悪くワクチン投与時にはTPJメンバーの安全面に最大限に配慮をし、警察や軍の警護の中で活動しています。メンバーは「移民難民問題と安全な水の供給の問題があるから、パキスタンのポリオ根絶は難しいのではないかと」言っています。

TPJは安全な水のためにロータリーが浄水器を作りましたが、盗難もあり大変です。しかし、安全な水が飲めて家族にも水を持って帰ることが出来るという厚生と福利になってます。少しずつポリオ根絶に向かってます。

ポリオプラス基金への寄付をお願いします。皆さんの小さな良いことが連鎖して、大きなうねりとなって実現する事が感じられると書いてあります。じっくり読んでいただきたいです。

今回でロータリーの友の担当が終了します。1年間ありがとうございました。

●ゴルフ部

新島部長

6月8日(土)鳳凰ゴルフ倶楽部にて「栃尾RCとの親睦合同ゴルフコンペ」が開催されました。当日は晴天に恵まれて絶好のゴルフ日和になりました。ゴルフを通じて栃尾RCさんと親睦を図れたと思っております。優勝者は、塚本貢君でした。

6月21日(金)「青山年度第4回 さよならゴルフコンペ」を赤城カントリーにて開催致します。参加される皆さん、よろしくお願い致します。

●会員特別研修(新会員セミナー)

天沼クラブ・ラーニングファシリテーター

第3回会員特別研修(新会員セミナー)が、本日例会了に行われます。今回は最終回となりますが、終了後にはロータリー観が変わってきていると、新人の方には期待をしております。講師の下井田会員も、気合いを入れてお話ししていただけたらと思うので、真剣に勉強していただければと思います。よろしくお願いします。

R Y L A 研修報告

第22回「RYLA研修会」

テーマ：防災(危機管理)

関東大震災から100年

自然災害等の危機に備えるために

リーダーとして持つべき意識を高めよう！

ゲンティ マイ フォン君



皆様こんにちは。本日は、「RYLA研修会」についてご報告をさせていただきます。

3月10日(日)、私は渋川市の金島ふれあいセンターで開催された「RYLA研修会」に参加いたしました。今回の研修会のテーマは防災に関するもの、特に地震、土砂崩れなどの自然災害や、火災などの危機に備えるためにリーダーとして持つべき意識を高めるという目的でした。

令和6年能登半島地震に係る遺憾な被害情報について皆様もご存じだと思いますが、この様な災害に備えること、さらには被災者になってしまった場合、被災地で何が必要とされるのか、私達に何ができるのか、そしてどのように行動すべきなのかを知っておかなければなりません。ベトナムでは雨季になると浸水する場所があり、山岳では土砂崩れが発生することもあります。私は深刻なダメージを与える被害に対する経験が全くなく、もし直面した時、自分は絶対に焦ってしまい受け身状態になってしまうはずと思い、今回の研修に参加することしました。

当日10時より開会式が行われ、10時30分よりグループディスカッションが始まりました。グループはAからFまであり、私はDグループに配属されました。私のグループには日本人の社会人が3名、米山奨学金が私を含めて3名と高校生の男の子が1名いました。まずグループ内で挨拶をし、司会・発表者・タイムキーパー・書記などの役割を決めました。グループディスカッションで設定した仮定状況は「会社員として地震発生時に会社内で避難する」という状況でした。前提としては、負傷者や妊婦の方がいて、食料と水が2日分しかなく、鉄道、道路がほぼ寸断されて、避難者がどんどん増えていくという大混乱な状況を想定したものです。

私のグループがその状況に対してどのように行動すべきかを相談した結果、まず人の命を救うのは最優先であり、とにかく一緒に生き残るために行動をすることが大切だということになりました。まず自然災害時に自分がいる場所が安全かどうかを判断する必要がある、しっかり自分の安全を確保する事が大事だと考えました。

自分自身の安全を守れなければ、けがをしまい自分が大変なのは勿論、周りの人を手伝うチャンスも無くなるからです。

そして完全にコントロールできない状況では、個人で判断して行動するのではなく、しっかり組織として協力しながら全員が同じ方向を向いて一緒に素早く対応しなければならぬという結論になりました。

グループディスカッションを通じて、以上の提案・結論を出すために、私達は危機管理という能力の練習に触ることができたと思います。

危機管理能力というのは、トラブルが生じた際に被害を最小限に抑えたり、回避したりする能力を指します。簡単に言えば、可能な限り「0」にするために努力するのが危機管理です。

具体的には、最悪の想定、慎重に、すばやく、誠意をもつ、組織で行動するという「さしすせそ」5つの要素から定義されています。確かに、自然災害や外部要因による災害や事故などの中には、自助努力で防ぎえないものも多くあると思っています。最悪の事態を想定して、災害時の応急対応のため具体的な準備をしなければならないと思います。つまり、危機は「いつか必ず起きる」ものなので、それを大前提として検討を進めることが、妨害に対しての危機管理の第一歩なのです。

その後、起震車体験で震度7を体験する事ができました。私は今まで日常で体験した地震は震度がそんなにひどくなく、すこしだけ揺れて、たまに面白いなと感じてしまいましたが、震度7の揺れは想像以上のもので、日常生活では考えられないほどの激しい揺れでした。起震車の床に固定された椅子に座り机に捕まりましたが、強い揺れで椅子から飛びだしてしまい、転びそうになってしまいました。地震の揺れを実際に体感することで、地震の恐ろしさとその対策の重要性を改めて実感しました。2度と経験したくないです。

午後からは、発表とパネルディスカッションに参加しました。各グループが午前中のディスカッションで結論内容をまとめて、順番に発表しました。

最後に、群馬大学大学院の金井先生の基調講演とパネルディスカッションがありました。このお話を聞き、災害に「唯一絶対の正解」はないという観点、自分の思考のクセを再考しなければならないと思いました。例えば、今まで正しと思っていたことが本当に正しいのか、避難所がいっぱいになっても絶対に来る人を受け入れるのか、遠くの親戚より近くの他人を助け合うべきとか、という選択しないといけない場合だったら、皆さんはどうなさいますか。人によりどれが正しい選択かなんてと云えないですが、できるだけ他の人を助けられるように行動するのは大事だと結論を出しました。災害のリーダーに求められることの4つもの金井先生から教えていただきました。

- ・正しい知識を持つこと
- ・想像力を豊かにすること
- ・協働力を高めること
- ・いつかよりも今が大事だ

ということちゃんと把握していれば、災害で冷静に対応できるようになると思っています。

最後にこのような実践的な体験を提供してくださったロータリー財団、桐生西ロータリークラブの皆様には心から感謝いたします。この体験を通じて、防災について様々な話題も聞かせていただきましたので、災害時にどのように行動すべきなのか、また事前にどのような準備が必要かを学びました。日頃から備えることの重要性を強く感じられて、これからの災害が起きてしまっても、焦らずに早く決断をして、行動ができると実感しました。また、研修中に得た知識を家族や友人とも共有し、みんなで防災意識を高めていきたいと思っています。

今回は、本当にいい研修会に参加させていただきました。私の報告は以上になります。

ご清聴ありがとうございました。